

令和5年6月13日

滝沢市議会議長 日向 清一 様

会 派 名 滝沢市民クラブ  
代表者名 齋藤 明

政務活動（~~調査研究~~・~~研修~~・~~要請陳情等~~）実施報告書

滝沢市議会の政務活動費の交付に関する条例第9条に規定する使途基準に基づき、政務活動（~~調査研究~~・~~研修~~・~~要請陳情等~~）を実施したので、報告します。

記

- 1 期日  
令和5年5月24日（水） から 令和5年5月25日（木） まで
- 2 活動場所  
明治大学アカデミーコモン棟 アカデミーホール  
（東京都千代田区神田駿河台1-1）
- 3 参加者  
日向裕子
- 4 活動内容  
別紙のとおり

# 政務活動シート

調査主体：滝沢市民クラブ

調査項目名称	調査研究(視察含む) ・ <b>研修</b> ・ 要請陳情等
活動の理由 及び その目的	DX時代の地方創生のために地方議会議員はどうあるべきか、自治力を高めるためにはどうするべきかを考えるために研修するものである。
活動概要	<p>●実施日 令和5年5月24日(水)～令和5年5月25日(木)</p> <p>●場所 明治大学アカデミーコモン棟3階 アカデミーホール 東京都千代田区神田駿河台1-1</p> <p>●内容</p> <p>1日目 24日(水) 13:00～17:30 日本自治創造学会研究大会 DX時代の地方創生 ～ 自治力を高める ～</p> <p>①講演 DX時代の日本の原動力を考える 益 一哉(東京工業大学学長)</p> <p>②講演 社会インフラ管理の重要性と人材育成 石川 雄章(北海道大学客員教授)</p> <p>③事例発表</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 新たな議会の挑戦 ～議員政策条例の推進～ 田村 琢実(埼玉県議会議員・元議長)</li><li>・ 埼玉県議会へ問う「地方議会のあり方」 穂坂 邦夫(日本自治創造学会理事長)</li></ul> <p>④自治体事例発表 ～ DX時代の個性あるまちづくり ～</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 教育と音楽とスポーツの個性あるまちづくり 清水 聖義(群馬県太田市市長)</li><li>・ スマートシティの新たな挑戦 宮元 陸(石川県加賀市長)</li><li>・ 「ひと・まち・未来が輝き 世界につながるまち」を目指して 中村 一郎(岩手県盛岡市副市長)</li></ul> <p>2日目 25日(木) 10:00～15:05</p> <p>①講演 地域の活性化と組織の自立・連携 渡部 晶(財務省大臣官房政策立案総括審議官)</p>

	<p>②講演 出生率2.95 人口維持のまちづくり～町全体での子育て～ 奥 正規(岡山県奈義町長)</p> <p>③パネルディスカッション 自治力を高めるためには パネリスト 牛山 久仁彦(明治大学政治経済学部教授) 後 房雄(愛知大学地域政策学部教授) 金井 利之(東京大学大学院法学政治学研究科教授) ※体調不良により欠席 宮台 真司(東京都立大学人文社会学部教授) コーディネーター 西出 順郎(明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科教授)</p>
<p><b>活動成果 および所感等</b></p>	<p>以上の項目により講義等の研修を受講。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>石川雄章氏(北海道大学客員教授)の講演 気候変動の影響により、日本の全国各地域で災害が多発、激甚化。 さらに、人口減少が続くとこれまで通りの生活サービス維持が困難になる。 ますます環境問題、人材不足等の課題が多様化、深刻化していくことになる。 インフラ分野でのDX化を推進し、drone,sensor,open data,camera等を活用し、 新たな産業と雇用を創出。 それが自治体にとっての課題解決の糸口となる。 これらの施策は、滝沢市に限らず人口減少や人材不足に苦しんでいる自治体 にとっても大いに参考にしたいものである。</li> <li>中村一郎氏(盛岡市副市長)の講演 ニューヨークタイムズに「2023年、世界で行くべき所のランキング」2位に 盛岡市がクレイグ・モド氏によって掲載された。 盛岡市に隣接している滝沢市も、チャグチャグ馬コという唯一無二の伝統行事 があり、大いに盛り上げて地元企業の発展につなげたいと思う。</li> <li>奥正規氏(岡山県奈義町長)の講演 町の存続のため「人口減少」は最大の課題であった。 定住促進のための子育て支援施策、住宅施策、魅力ある教育、就労の場の 確保施策などを実行し、出生率2.95%人口維持のまちづくりを築き上げた。 非常に興味深い内容であった。過疎の小さな町でこれでもかこれでもかと 子育ての施策を講じていることに驚いたが、そのためには優先順位を決めて 取り組んでいることが分かった。経済支援だけでなく、文化的な環境を整えて</li> </ul>

いることも興味深い。

人口の違いはあるが、今後人口減少が懸念される滝沢市としても大いに参考になると思われる。

- パネルディスカッションについて

それぞれのパネリストの個性が光るものであった。

民主主義の根幹に触れる言葉があった。

宮台教授の「自分がこれで良くても、あの人はどうか、この人はどうかと考える力があるか、なければ民主主義は成り立たない」

という表現が心に響いた。



## 研修行程表

年 月 日	時 刻	行 程
令和5年5月24日 (水)	9:50~12:08 12:29~12:33  13:00~19:30	盛岡駅⇒東京駅 (JR 新幹線はやぶさ 14号) 東京駅⇒御茶ノ水駅 (JR 中央線)  <b>【研究大会 (1日目)】</b> 明治大学アカデミーコモン棟3階 アカデミーホール (東京都千代田区神田駿河台1-1) ・講演「DX時代の日本の原動力を考える」 ・講演「社会インフラ管理の重要性と人材育成」 ・事例発表 ・改革発表会  <b>【宿泊】</b> 京王プレッソイン神田 (千代田区神田多町2-8)
令和5年5月25日 (木)	10:00~14:45   15:12~15:17 16:20~18:33	<b>【研究大会 (2日目)】</b> 明治大学アカデミーコモン棟3階 アカデミーホール (東京都千代田区神田駿河台1-1) ・講演「地域の活性化と組織の自立・連携」 ・講演「出生率2.95人口維持のまちづくり ～町全体での子育て～」 ・パネルディスカッション  御茶ノ水駅⇒東京駅 (JR 中央線) 東京駅⇒盛岡駅 (JR 新幹線はやぶさ 35号)